深川東京モダン館の情報誌　平成 28 年 12 月・29 年 1 月合併号　第 51 号

深川東京 fukagawa tokyo modankan news モダン館だより

主催

広井政昭・江戸独楽展（ひろいまさあき　えどこまてん）

観覧無料

1月4日（水）～15日（日） ※10日（火）休館

世界的に認められた職人・広井政昭氏の比類なき技によって制作された江戸曲独楽とからくり独楽を展示いたします。
また独楽まわし体験・販売コーナーもあります。

平成 28 年 12 月・29 年 1 月のカレンダー

その他の催し物の詳細は 2 面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5 休館日	6 おきがる講座	7	8	9	10 コドモアソビ	11
12 休館日	13	14	15	16 おきがる講座	17 圓橘の会	18
19 休館日	20	21	22	23	24	25
26 休館日	27 臨時休館日	28 臨時休館日	29 臨時休館日	30 臨時休館日	31 臨時休館日	平成29年 1 臨時休館日
2 新春落語会	3 新春落語会	4（～15） 江戸独楽展	5	6	7	8
9	10 休館日	11	12	13	14	15
16 休館日	17	18	19	20	21 コドモアソビ	22
23 休館日 30	24 31	25	26	27	28 講談	29

開館時間　10：00-18：00（金・土曜日は 19 時まで）　喫茶にちようの営業日は http://nichiyou.net/wp/ をご覧ください

平成 28 年 12 月・29 年 1 月の催し

共催 **圓橘の会** 第348回 12月17日（土）15 時～（開場14時半）

出 演 三遊亭圓橘・橘也

演 目 一、「文七元結（ぶんしちもっとい）」吾妻橋から娘お久を想う親父長兵衛

一、「棒鱈（ぼうだら）」江戸っ子と薩摩っぽ

「やみの夜に吉原ばかり月夜かな」其角

新春圓橘一門会 1月2日（日）・3日（月）

各日とも16時～（開場15時半）

出 演 三遊亭圓橘、小圓朝、萬橘、橘也、まん坊

※それぞれ 予約2,500 円 当日2,800 円

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com まで

共催 第12回 **モダン講談会** 1月28日（土）14時半～（開場14時）

新春講談バラエティー

予約期間 1月5日（木）～

定員 60 名に達し次第受付終了

神田 紫

宝井 琴調

一龍斎貞橘 ほか

予約 2,500円

当日 2,800円

※予約 電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com

共催 **コドモアソビ**

12月10日（土）

1月21日（土）

14時～16時

参加無料

昔懐かしい「ベーゴマ」。
折って見て楽しい「折り紙」
コドモアソビ、してみませんか。

教える人：鈴木祥元さん（ベーゴマ）
高橋勝美さん（折り紙）

主催 **おきがる講座** コーヒー・紅茶を飲みながら江東区の歴史についてお話しします。

Salon de ふかがわ 講師 龍澤 潤（深川東京モダン館）

12月6日（火）14 時～ 15 時半 「特別編 深川生まれの大橋鎮子（おおはししずこ）さん」

※2016年10月の再講座

12月16日（金）14 時～ 15 時半 「深川の料理屋」

料金 各回500円（1ドリンクつき） 予約不要・定員各30名

---

2 月の催し物 ご予約情報

① **ふかにこカフェ** 2 月 5 日（日）①11 時半～②14 時～ 1 月 15 日（日）受付開始

「食、絵、歌」のプロが集結し「見て、触って、歌って、感じて、味わう」という新しいタイプの体験型紙芝居

参加料 おとな 1000 円 こども 500 円

メール→fukanikocafe@gmail.com お電話→03-5639-1776

子供 20 人まで（対象年齢 0 歳～小学生） ※要・保護者同伴 ※1 ドリンク（大人）、おかし（こども）あり

② ふかがわの米講座「江戸※深川」

深川と米にまつわる講義と江戸時代の米レシピ「名飯部類」で紹介されているメニューをご賞味できます

2月11日(土)①11:00～②13:30～ 糜粥（かゆ）

定員：各25人(申込順) 料金：1,500円

1 月 25 日（水）受付開始

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

モダン館ボランティアガイドだより㊾

つながりの中に生かされて

自宅に居ながらすべてを把握出来る情報化社会の現在、忘れかけた古典をもう一度読み返してみた。

「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。淀みに浮ぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたる例（ためし）なし。世の中にある人と、栖（すみか）とまたかくのごとし。」

この世に在る人間とその住居も思えば、今も似たようなものか。

『方丈記』の作者である鴨長明は、賀茂神社の最高位の子に生まれながら、一族からはじきとばされ長らく辛酸をなめ、50 歳にして出家遁世した。一方、歌の才能により、後鳥羽院から歌壇に加えられ、和歌所（勅撰和歌集の撰定をつかさどった役所）に奉仕するまでになった。

***

皇室における和歌の伝統は、国民の幸せを和歌に託す正月行事の「歌会始の儀」として今につながっています。東日本大震災から 5 年の歳月が経ちました。当時天皇陛下は、何度も日帰りで現地を見舞われ、平成 24 年のお題「岸」で次のように詠まれました。

「津波来し　時の岸辺は如何なりしと　見下ろす海は　青く静まる」　御製

当時の寄せ来る津波に思いを寄せて詠まれたことと思います。

被災された漁師が「津波を恨みません、自分たちは海に生き、海と共に暮らして来ました。これからも海と共に生きてゆきます。」と思いを語られたそうです。私たちは天地自然に生かされている存在です。近くは熊本の地震もありましたが、私も被災者に心を寄せたいと思います。

平成 29 年の夏は、富岡八幡宮の本まつりです。先輩と祖先のつながりのなか、交流を深めたいと思います。更に、平成 29 年 2 月の東京マラソンの折返し点は富岡八幡宮前～門前仲町と決まりました。深川東京モダン館のまちあるきガイドでは、私も豊かな心で会話を楽しんで、この町を案内したいと思います。

（文　江東区文化観光ガイド　三嶽　俊司）

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。　※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時　利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時　利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等

多目的スペース

会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- 『江東区の文化財』各地域
- 江東区観光キャラクター　コトミちゃんグッズ各種
- 江東区の名所を描いた絵はがき（水彩・切絵・写真）
- 一筆箋各種
- Tシャツ、てぬぐい、甘酒江戸切子、ICカード入れもくレース、深川めしの素ランチョンマットなど

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※http://nichiyou.net/wp/

営業時間：11 時半～

メニュー

- にちよう珈琲　300円
- にちよう紅茶　300円
- カレーランチ　800円～
- カレーセット　1000円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日をのぞく）。ホットコーヒー「小樽珈房」と「ベイキャメル」の 2 種類をご用意しております。

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。

開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

※臨時休館：年末年始（12月27～1月1日）

Nandina domestica

「深川東京モダン館だより」第51号（平成28年11月25日）
発行　深川東京モダン館
〒135-0048　東京都江東区門前仲町1-19-15
TEL 03-5639-1776　　FAX 03-5620-1632
Mail　info@fukagawatokyo.com
ホームページ　www.fukagawatokyo.com